

献体にご協力ください—帝京大学白菊会—

帝京大学白菊会は帝京大学医学部における献体の受付窓口です。

医学教育の充実と医療の質向上のため

献体にご協力いただけますよう、お願いいたします。

帝京大学白菊会(03-3964-1211 内線 47252)

kentai@teikyo-u.ac.jp

献体とは

献体とは、医学・歯学の大学における学生および医師の教育・訓練のため、一般の方からご自身のご遺体を無報酬・無条件で提供いただく制度です。

ご遺体は解剖学実習の教本となり、学生はご遺体を自分で解剖することにより、人体の構造を学びます。医師はご遺体で実践的な修練を行い、急速に進歩する最新の医療技術を習得することができます。医学教育の充実と医療の発展は、「自身の遺体を役に立てたい」と献体して下さる皆さまのご意志に支えられています。献体にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

献体のながれ

帝京大学白菊会に[会員登録](#)していただきます。

↓

ご逝去後、[ご遺体をお預かり](#)いたします(葬儀後にお預かりすることもできます。ご相談ください)。

↓ 2-3年後

[解剖学実習](#)を行います。

↓

大学が火葬を行い、[ご遺骨をご遺族にお返し](#)いたします。

↓

大学にて慰霊祭を執り行い、文部科学大臣と帝京大学学長から感謝状を贈呈いたします。

献体登録について

献体をご希望される方は、帝京大学白菊会への入会をお願いいたします。

[帝京大学白菊会\(03-3964-1211 内線 47252\)](#)にお電話ください。

下記の項目について確認させていただき、申込書類を郵送させていただきます。

- ・ ご本人の意志とご家族の同意について
ご本人の献体の意志とご家族全員の同意が必要です。
- ・ お住まいについて
東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県にお住まいの方にご登録いただいております。
遠方にお住まいの方は、ご登録いただけない場合もあります。
- ・ ご遺骨の受け取りについて
ご返骨は2-3年後になります。

●献体登録後のながれ 詳細

<日常生活において>

ご自身が白菊会会員であることを身近な人に知っておいてもらってください。

<お亡くなりになったとき>

ご家族のかたが、**帝京大学白菊会(03-3964-1211 内線 47252)にお電話ください。**

受付時間は土日祝日を含む毎日 8 時～20 時です。

(会員様ご逝去が 20 時以降で受付時間外の場合は、

下記【**会員様ご逝去が 20 時以降で電話連絡できない場合**】をご参照ください。)

ご連絡いただきましたら、ご遺体の搬送や必要書類についてご案内いたします。

・お葬式をされない場合

ご自宅または病院、施設に寝台車でお迎えに参ります。

・お葬式・お別れ会をされる場合

ご指定の日時に寝台車でお迎えに参りますのでご相談ください。

その場合はドライアイス等でご遺体を冷やすようお願いいたします。

<解剖について>

解剖学実習は 9-12 月に行われます。

解剖に先立ちまして、帝京大学医学部よりご遺族にご連絡いたします。

<火葬について>

解剖学実習が終了する火葬 11 月下旬～12 月上旬ごろに火葬の予定です。

火葬に先立ちまして、ご遺族にご案内いたします。

火葬は新宿区の落合斎場にて火葬を執り行います。火葬にはお立会いいただけます。

お立会いいただいた場合は、火葬場にて返骨いたします。

火葬にお立会いできない場合は、ご都合の良い日時に返骨いたします。

火葬場および大学でのお引き取りが困難な場合は、指定業者によるご遺骨の配送も可能です。ご相談ください。

<慰霊祭について>

解剖が終了した翌年の 6 月に、帝京大学医学部附属病院臨床大講堂におきまして「解剖慰霊祭」を

執り行います。慰霊祭に先立ちまして、ご遺族にご案内いたします。

慰霊祭の当日に、文部科学大臣ならびに帝京大学学長より感謝状を贈呈いたします。

ご質問がございましたらご遠慮なくお問い合わせください。

【会員様ご逝去が 20 時以降で電話連絡できない場合】

翌朝 8 時以降に、ご家族から帝京大学(03-3964-1211)へお電話ください。

それまでは、いずれかの方法でご遺体の保管をお願いいたします。

- ①病院の霊安室で待たせていただく
- ②葬儀業者に一時保管してもらう
- ③自宅にて安置する

ご遺体の保管はできるだけ冷所をお願いいたします。

ドライアイスで冷やす場合には、ご遺体に直接触れないように、ドライアイスをタオルなどでくるんだ状態で、ご遺体のそばに置いてください。

ご自宅で安置される場合には、お部屋の温度を 20 度以下にしてくださいようお願いいたします。

ご遺体の保管のための費用は、大学側は負担ができません。ご了承ください。

*ご逝去後のエンゼルケアは、通常通り行っていただいても構いません。

*翌朝ご連絡いただいた後に、寝台車を手配いたします。お迎えに行く場所の住所と電話番号をお伝えください。また、死亡診断書のコピーを用意し、寝台車の運転手にお預けください。

*ご遺体のみ(着物を含む)、お預かりいたします。棺はお預かりできません。ご了承ください。

Q. 同居家族がない場合、どうしたらよいですか

A. 献体にはご家族のご同意が必要です。同居家族がない場合でも、ご自身のご両親、兄弟姉妹、甥姪までをご家族とお考えください。

Q. 遺骨を受け取る家族や知人がいない場合、どうしたらよいですか

A. ご遺族に返骨するのが原則です。しかし、納骨や散骨を代行してくれる業者を手配済みであれば、代行業者にご遺骨を引き渡すことも可能です。事前にお知らせください。

Q. 入会後もしくは会員が亡くなった後、家族が献体を認めたくなくなってしまった場合、どうしたらよいですか

A. 献体を取りやめることはできます。白菊会までご連絡ください。

Q. 亡くなった際、入院先の病院や主治医から病理解剖の要請があった場合、どうしたらよいですか

A. 病理解剖も医学の発展に不可欠であり、要請があった場合にはご家族の反対がない限りご承諾いただいで結構です。その際、病理解剖終了後に正常解剖への献体はできませんので、ご了承ください。このような場合、後日でも結構ですので白菊会までご連絡ください。

Q. 解剖学実習用の遺体が足りないということを聞きますが、帝京大学ではどうでしょうか

A. 解剖学実習は毎年行なわれており、医学生の数に対しご遺体の数は十分とは言えません。今後は外科手技向上のための研修（CST）を予定しており、これまでに以上にご遺体が必要になります。献体登録へのご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

帝京大学白菊会(03-3964-1211 内線 47252)

もしくは

kentai@teikyo-u.ac.jp までご連絡ください。

メールの返信には数日かかります。ご了承ください。